



祝150周年 東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「もっと！よく学び よく遊べ」

令和5年7月19日

NO. 17

校長 白水 聡

ありがとう！さようなら。ウィル先生

多くのみなさんに親しまれた、人気者のウィル先生が今学期限りでアメリカに帰国されます。本当にさびしいことであり、各学級でも別れを惜しみました。

思えば昨年8月、来日されたときのあいさつで、「野球とサーフィンとギターが好きです。」と話されていました。この一年間でそのことがよく伝わってきましたし、献身的に子供たちとかかわる姿に、人柄のよさと元気いっぱいの明るさを感じてきました。

ウィル先生は自分の夢に向かって、これからもアメリカで学びを続けるそうです。心より応援しています！



「たくさん遊んでくださってありがとうございました！これからもお元気で！

また、ぜひお会いしたいです！ ありがとう。さようなら・・・。」

地区児童会



ふれあいタイム（金曜日の9：55～10：15）は、たてわり交流遊びや学級遊び、体力アップの取組などを行いますが、7月14日は「地区児童会」を行いました。各地区に分かれて、1学期の振り返りや夏休みの計画を確認しました。

具体的には、「集団登校の反省、ラジオ体操の場所の確認、夏の地区行事の確認、危険箇所の確認、こども110番のお店・家の確認」です。写真のように、高学年が中心となって会を進めていました。これもよい交流の機会だと思いました。

これまではコロナ禍で中止になっていた行事も少しずつ復活し、各地区で様々な取組が予定されているようです。ぜひ今年の夏休みの地区行事に積極的に参加し、地区内の子供たち同士のつながりを深めてほしいと思います。

1学期の終わりに・・・

「安全安心で楽しい学校」をめざし、「もっと よく学び！よく遊べ！」を合い言葉にして頑張ってきた1学期が明日で終わります。学期末には激しい雨の日が多く、引き渡し等で保護者の方々にはご足労をおかけしましたが、命にかかわるような大きな事故もなく、全員無事に過ごせたことが何よりありがたいことでした。

7月の教育週間に合わせて出した**暗唱のお題「命のバトン」**は、**183名**の子供たちが認定証を受け取りました。特に1年生にとっては難しいだろうと思っていましたが、とても多くの子が合格し、やる気の高さと優れた力を感じました。

夏休みも、この調子で「よく学び・よく遊ぶ」毎日を過ごさせていただければと思います。

また、一段とたくましく成長するよう期待しています！